

令和8年度（2026年度）

緑丘小学校の教育

1 教育目標

■校訓 「すこやかに たからかに たくましく」

■スローガン 「輝け！ みどりっ子」

ーすべての子を認め、可能性を広げるー



緑丘小学校のシンボル<ほしの木広場>

緑丘小の子供たちには、落ち着いて真面目に取り組むよさがあります。そのよさを生かしつつ、自他を大切にし、思いやりのある行動ができる子が育つ学校にするために、保護者・地域の方と手を携え、教育活動を工夫し、実践してまいります。

子供が挑戦し活躍する場面を増やし、子供たちの笑顔があふれる学校を目指していきます。

2 目指す子供の姿

(1) 自分の考えをもち、表現できる子 【知】

- ・学習の目標と見通しをもち、仲間と協働的に学ぶ中で考えを深め、その目標を達成していく子
- ・間違いや失敗を恐れず、新たなことや苦手なことに対しても、自分の考えを表現しながら粘り強く取り組む子

(2) 人を大切にする子 【徳】

- ・相手の立場や気持ち、考えを思いやり、寄り添った行動がとれる子
- ・お互いの多様な特性（異なるよさ・頑張り）を認め合える子
- ・体験を通して自然を愛し、動植物を慈しみ、生命や自然環境を大切にする子



自分の考えを表現する姿

(3) チャレンジを続ける子 【体】

- ・自らの健康・体力の状態を把握し、よりよい健康・体力づくりを行える子
- ・集団生活の中において自己肯定感や自己有用感をもてる子
- ・運動・食事・睡眠の重要性を理解し、よりよい生活習慣をつくれる子



6年生企画 なかよし集会

3 日課

みどりタイム	8:15~ 8:30	月曜日にクラブ・委員会がある日	
朝の会	8:30~ 8:40	第5時	13:45~14:30
第1時	8:40~ 9:25	帰りの会	14:35~14:45
第2時	9:35~10:20	クラブ・委員会	14:50~15:35
長放課	10:20~10:40	下校時刻	15:45
第3時	10:40~11:25	短縮A日課<給食あり>3時間授業	
第4時	11:35~12:20	給食・歯磨き	11:25~12:10
給食・はみがき	12:20~13:05	片付け・簡単清掃	12:15~12:25
清掃	13:10~13:25	帰りの会	12:25~12:35
昼放課	13:25~13:45	一斉下校	12:45
第5時	13:45~14:30	短縮B日課<給食なし>3時間授業	
第6時	14:40~15:25	簡単清掃	11:25~11:35
帰りの会	15:25~15:35	帰りの会	11:35~11:45
下校時刻	14:50 (5時間授業) 15:45 (6時間授業)	一斉下校	11:55

4 本年度の重点

(1) 全ての基盤となる温かい学級・学校づくりのために

- ・子供たちの安全・安心を守ることを最優先にします。
- ・安心して間違えたり、失敗したりできる温かい学級・学校づくりを目指します。
- ・一人一人がもっているそれぞれのよさを見つけて認め合える機会を増やします。
- ・子供たちが普段から気軽に相談できるように声をかけていきます。
- ・問題行動（いじめ）に対し早期の把握に努め、学校全体で対応します。

(2) 主体的な学習を促すために

- ・学習活動のスタイルを身につけられるようにします。
- ・自ら目指す姿（目標、見通し）を立て、試行錯誤をしながら取り組み、自らを振り返り（まとめ、新たな目標）、学び続ける学習活動を展開します。
（「まちガエル」、「かんガエル」、「ふりカエル」で「みちガエル」を合言葉にした学習活動の場を設定します。）
- ・誰もが安心して自分の考えを表現することができるように、「ペア学習」や「グループでの協働学習」、「チーム学習」を取り入れ、一斉授業からの脱却を図ります。
- ・金・土・日の自主学習が活性化するように、その取り組み方について検討します。

(3) 基礎基本の定着

- ・単元や授業の終末に「まとめ」の場面を設定します。
- ・月～木曜日の『みどりタイム』（8時15分～30分）で、「English Time」に加えて、スピーチ活動や復習を行います。

(4) 今日的な課題に対する手立て

①プログラミング教育の取組

- ・タブレット端末を活用したプログラミングの授業に取り組みます。

②英語活動の推進

- ・1～4年生は、週4日間、1日12分間英語DVDを視聴し、英語に慣れ親しむようにします。
- ・年間に5、6年生70時間、3、4年生は35時間、1、2年生は、ALTやSTとの外国語科、外国語活動の授業を行います。

（ALT→低・高学年・みどり学級、ST→中学年）

③ICT機器の活用

- ・一人一台配付されたタブレット端末を活用し、発表用アプリや意見交換アプリで授業をより活性化できるようにします。また、電子黒板を活用し、児童のタブレット端末の資料を共有し、資料に書き込むなど、参加型授業を進めていきます。



ALTとの外国語活動



タブレットを利用した学習

5 特色ある学校づくり

(1) 交流活動

「河川美化活動」「幼保小の交流」「みあい特別支援学校・岡崎特別支援学校との交流」「高年者センターとの交流」「専門家から学ぶ活動」など、異年齢や地域の方との交流活動を進めていきます。校内においても、ペア学年・ペア学級による交流、縦割りグループでの交流など、異学年との交流を計画しています。また、敬老会など学区の行事にも参加して交流を深めます。



幼稚園・保育園との交流

(2) 六斗目川の河川美化活動

学校、地域が一体となり、河川美化活動を通し、環境を守ろうとする運動を進めます。草取り・草集めなどの勤労体験を通して、協力する態度を育てます。

6 豊かな心の育成

(1) 読書活動

毎週金曜日の「みどりタイム」は、読書の時間とします。年 10 回程度、読み聞かせボランティア「ほしの木よむよむ」のみなさんに全校児童への読み聞かせ活動を行っていただいています。また、月 1 回、「図書館ボランティア」のみなさんに図書館の環境整備も継続してお願いしています。

毎週金曜日に読書タイムを設けたり、年 2 回の読書週間を開催したりして、読書に親しむ機会を増やします。



ほしの木よむよむさんによる読み聞かせ活動

(2) あいさつ運動

生活委員会とボランティアの児童による、あいさつ運動を推進しています。家庭・地域・学校が連携して、さわやかなあいさつができる子供を増やしていきます。

(3) 道徳教育の充実

特別の教科「道徳」の学習では、児童が考え、議論する授業に取り組みます。さらに、六斗目川美化活動に参加して、体験を通して道徳的实践力を育てていきます。LGBT、ジェンダーフリーの考え方も取り入れていきます。

(4) 集会活動

木曜日の集会では、各児童委員会の啓発活動などを行います。また、1年生を迎える会、卒業生を祝う会など自主的な活動や、人権についての話、表彰を行う全校集会を開いていきます。



清掃委員会によるごみの分別の呼びかけ

7 開かれた学校づくり

- ・ 学習情報を発信し、地域と保護者の理解、協力を得るよう努めます。
- ・ 地域の人材、自然などを活用して、地域との連携を図ります。

(1) 月に1回程度、保護者に参観する公開授業や行事を実施します。

<1学期>

- ・ 授業参観・PTA総会(書面開催) ・ 緑っ子体育フェスティバル
- ・ 学校保健委員会 ・ 河川美化活動

<2学期>

- ・ 学区敬老会 ・ マラソン大会 ・ 情報モラル講演会

<3学期>

- ・ 校内書き初め展 ・ 緑っ子学習発表会

(2) PTA、地域住民との協働を図ります。

①地域と一体化した行事

- ・ 学区敬老会 ・ 吹奏楽部による高年者センター夏祭りでの演奏

②学校情報の発信

- ・ 学校新聞「緑丘通信」の発行
- ・ 学校ホームページの充実 <http://www.oklab.ed.jp/midori/>
- ・ 学校メールの配信
- ・ 学年・学級通信の発行
- ・ PTAだより「緑丘小学校PTA通信」の発行

③地域と協働

- ・ 学校運営協議会(R8年度より)・社会教育委員会 ・ 民生児童委員協議会
- ・ 読み聞かせボランティア ・ 図書館ボランティア

④学校情報の受信

- ・ 部活動情報交換会 ・ 保護者教育診断活動

学校からの緊急連絡を、メール配信します。学校配信メールの登録をお願いします。